

戦争体験を聞く 14回

86歳男性のNさんから看護師の東小野律子さんが聞き取り報告しました(その要約)



一年間いろいろなことを勉強しました

「9条の会」って全国に7500もあるの?!

かべしんぶん

平診九条の会

2017年4月号

(通算41号)

発行: 平診9条の会

核のない世界! 国連
で核兵器禁止条約を

唯一の戦争被爆国であるにも関わらず、安倍内閣は国連の会議には参加しないと表明。核保有国とその国と軍事同盟を結ぶ国はボイコット。核兵器廃絶の国際世論を!

3月27日、平診九条の会運営委員会を16名の参加で開催しました。「戦争体験を聞く」14回目は看護師の東小野律子さんが発表。来年度転勤する越前寿美恵さんと工藤祥樹さんから『平診九条の会へのおきみやげ』と題してミニ講演。参加者全員から一言発言をして討論しました。

- 今年には野花南まで10km走りた。今は4kmまで走れるようになりました。
- 9条の会に参加して学ぶことが多かった。ニュースに関心をもつようになった。
- みんなの話を聞いて、初めて学んだことが多かった。ニュースにも興味をもてるようになった。
- 九条の会は、今まで右寄りの人と思っていた人がよびかけ人になっている。安保法制も幅広い人々で廃止しないと……
- 1年、いろいろ勉強になった。戦争体験を聞くで患者さんも苦労したことを知って、患者への信頼感を持つことができた。
- 学習会は若い職員が講師となつて分かりやすかった。共謀罪も国会で通してはいけない。
- この会に参加して1年、勉強になった。よびかけ人である小田実さんにお会いして、明後日の手記の本についてお話したことがある。なぜ「明日」でなく「明後日」なのか……
- ちゃんと会に出て勉強しないとダメですね。戦争は本当に人を苦しめるのですね。
- 今日の学習はチンプンカンプンだった。もつと興味をもてる様になりたい。これからも参加します。
- これまで政治には興味がなく、関心もなかったが、興味をもつてニュースを見るようになった。
- 「ランタンまつり」は楽しかった。折鶴もみんなで作って展示して、患者さんも感心していた。
- 今年あまり参加できなかったが、今後は参加したい。
- これまで勉強する機会も少なかった。野花南マラソンのためトレーニングをしています。
- 率直に語り合うことがよかった。この取り組みは貴重だと思う。「戦争体験を聞く」はよかった。
- 九条の中身を正確に知らなかった。今日発表して、熱い気持ちを表した。九条はすばら



秋田県で6人兄弟の2番目に産まれる。S26年兄弟に勧められ赤平に移住する。産まれた時が満州事変の時だった(S6年) 小学1年。支那事変(S12年) 小学4年、太平洋戦争勃発(S16年) この頃は、東京での空襲が毎晩のようにあったが、田舎の山奥だったので被害は無かった。

中学3年の時、軍隊・満州の開拓・長陽の3つから自分の行き場所を決めなければならぬ、自ら横須賀の海軍へ志願した。その当時はそれが当たり前だった。行ってみると聞いていたのと現実はずれていた。現地へ行ってみると、船はなく、鉄砲も武器も無く、唯一あったのは槍と竹のみだった。米も無く食べるものも無く、ユーハイン(トウモロコシの様な物)は腹が空いていたから美味しかった。上の者たちは肉鍋みたいな物を食べ、良い匂いがするなあと思ひ振り向いてみるだけでその日は食事抜きになった。何かにつけて殴る蹴るをされていた。朝起きて誰か1人でもミスを見ると、その日は全員が食事抜き。そんな日は兵舎の床で寝るしか無かった。自分はここに何しに来ているんだろうと思っていた。今思うとあれは無いよなとも思う。そんな日が約3ヶ月続いた。

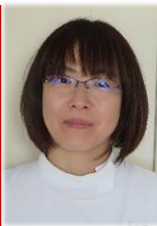
S20年8月15日、終戦を迎えた。1ヶ月残留し後片付けを行い地元へ帰ってきた。あの日天皇の声が無かったら9月に沖繩へ行く予定だった。終戦になり帰ってきて恐い物が何も無かった、目つきさえも変わってしまった。もう二度と戦争はあってはならない、してはいけない!

平診9条の会への「おきみやげ①

～「憲法9条」と「9条の会」～

看護主任 **越前寿美恵さん**

平診10年→神威診療所 看護師長 (その要約です)



■日本国憲法第9条は、憲法前文とともに「三大原則の1つ」である平和主義を規定している。日本国憲法を「平和憲法」と呼ぶのは、憲法前文の記述およびこの第9条の存在に由来している。但し『国際紛争を解決する手段として』という条件付きで戦争の放棄、戦力の不保持を規定されているともいわれ、特に交戦権は一連の戦争行為の一部であるとされている。■『国際紛争を解決する手段として』①戦争と②武力による威嚇及び③武力の行使が破棄されている。■「9条の会」とは、日本が戦争を永久に放棄し戦力を保持しないと定めた第9条を含む日本国憲法の改訂を阻止するために、2004年、日本の護憲派の作家ら以下の9人で結成された。■井上ひさし (作家)、梅原猛 (哲学者)、大江健三郎 (作家)、奥平康弘 (憲法学者)、小田実 (作家)、加藤周一 (評論家)、澤地久枝 (作家)、鶴見俊輔 (哲学者)、三木睦子 (元首相の妻)。下線はすでに亡くなっている。事務局長は小森陽一東大教授■2016年9月に12名による「世話人会」が発足した。■科学、スポーツ・宗教・医療など各分野、また地域・職場で「XX9条の会」や「9条の会XX」など9条の会のアピールに賛同する人々の会が結成されている。全国の「9条の会」は7500ほどとされる。

4月運営委員会は

4月24日(月)

- 戦争体験を聞く15回目
 - 「国連での『核兵器禁止条約』制定の意義と『ヒバクシャ国際署名』」
- ミニレクチャー講師は新看護主任の**木村志穂さん**です。

南スーダン自衛隊撤収へ

連憲派兵 大破たん 国民世論・運動が追い込む 政府は3月10日、国家安全保障会議(NSC)を首相官邸で開き、南スーダンPKO(国連平和維持活動)に派兵している陸上自衛隊を5月末に撤収させることを決めました。陸自が活動している首都ジュバの情勢悪化について国会で野党の追及を受け、国民の世論と運動の盛り上がりの中、撤収に追い込まれたものです。

平診9条の会への「おきみやげ②

～憲法9条を原文でみる～

事務主任 **工藤 祥樹 さん**

平診4年→中央病院 医事1課 係長



第二章 戦争の放棄

CHAPTER II. RENUNCIATION OF WAR

第九条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

Article 9. Aspiring sincerely to an international peace based on justice and order, the Japanese people forever renounce war as a sovereign right of the nation and the threat or use of force as means of settling international disputes.

前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

In order to accomplish the aim of the preceding paragraph, land, sea, and air forces, as well as other war potential, will never be maintained. The right of belligerency of the state will not be recognized.

3月11日 東日本大震災から6年・・・

福島では、今でも8万人近くの県民が避難を強いられ、震災関連死(原発事故関連死)が2115人と直接死の1.3倍になるなど、深刻な実態が続いています。福島第1原発は、溶け落ちた核燃料の状況もわからず、あまりの高放射線量に調査さえ難航しています。放射能汚染水も、350億円の国費を投じた「凍土遮水壁」の効果は表れず、「完全にコントロールされている」どころか、解決のメドもたっていません。安倍政権は、原発再稼働と原発輸出という原発推進政治のために、福島原発事故を「終わったもの」にしようとし、露骨な「福島切り捨て」を行っています。

原発の再稼働は許せない！ 大阪高裁が福井県の高浜原発差し止めを取り消す。

●理解できない「ことも多かったが、いろいろ勉強した。9条の会は平診オリジナルだがと思っていたが、全国に7500もあると聞いて驚いた。…私も…」との声、数名あり…

●工藤さんの流暢な英語とその語学力には驚いた。内容は理解できなかったが、さすが大学の英文学科卒だけのことはありません。

